



新しい年を迎えて、早いもので1ヶ月が経ちました。寒さも厳しくなり、空から降る雪や風の冷たさから冬の深まりを感じます。2月も手洗い・消毒で風邪予防をし、元気いっぱい過ごしたいと思います。

＼1月の様子／

お正月ならではの遊びをしようと、凧を製作し園庭で凧上げをしました。完成した凧を保育教諭に見せ、「ハートかいた！」「オバケかいた！」と、とても満足そうな表情をしていた子どもたちでした。園庭に出て片手を上げ、「よーいドン！」と保育教諭や友達と園庭を思い切り走り、のびのびと体を動かして楽しみました。今では天気の良い日になると「今日はお外行ける？」「かみなりない？」と毎日聞いてくれます。作った凧を持ち帰るので、またお家でも遊んでみてください。

また2月に向けて鬼のお面・豆入れを作りしました。クレヨンで描いたり、お花紙を丸めたり、のりで貼ったりと指先を器用に使い、上手に作っていた子どもたちです。“鬼”の話題になると、急に表情が硬くなり不安気な様子の子や、「鬼怖くないで！」と強気な子がいます。怖い鬼を退治するために、鬼のお面を窓に貼り、豆に見立てた新聞紙を沢山投げて、豆まき遊びを楽しみました。「おには～そと！」「ふくは～うち！」の掛け声とともに、元気よく投げていました。上手にお面に当たると「やったー！」と喜んでいました。節分当日は平こども園にも鬼がやってきます。子どもたちはどんな表情を見せてくれるのでしょうか。



☆エピソード記録☆

園庭で遊んでいると、こあら組さんがプールのカバーに氷がはっているのを発見しました。それを見ていたうさぎ組の子どもたちも、急いで氷を探しに行きました。大きな氷を見つけたAちゃんは…

Aちゃん 「先生、見て！大きいのとれたよ！」

保育教諭 「ほんまや！すごいね！」

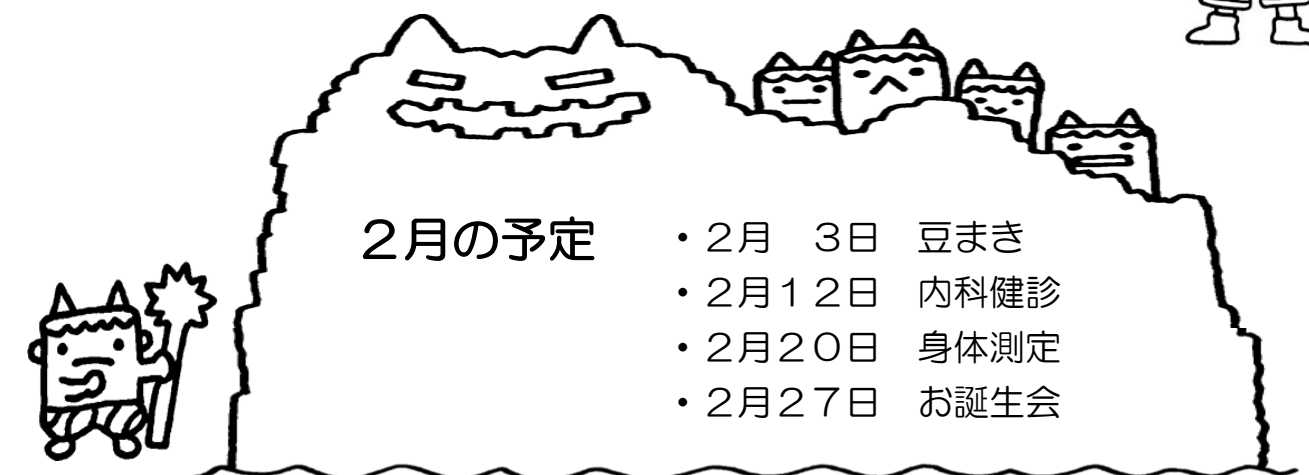
Aちゃん 「冷たいで～！」

と言いながらも、割れないよう大事そうに持っていました。冬ならではの体験ができてよかったです。



～進級に向けて～

幼児クラスへの進級に向けて、自分でできることを増やしています。トイレトレーニングや着替え、タオルや脱いだ服をたたむなど、身の回りのことを“自分でしよう”と頑張っている子どもたちです。その気持ちを大切に、さりげなく援助をしながら“自分でできた！”という自信につながるように応援していきたいと思っています。



2月の予定

- ・2月 3日 豆まき
- ・2月12日 内科健診
- ・2月20日 身体測定
- ・2月27日 お誕生会